

俳優 石上亮の大好きな宿題

『映画感想文』

第8回 踊る大捜査線 THE MOVIE 3 ヤツらを解放せよ！

2010年7月27日

高校時代の夏休みは勉強に明け暮れていました。オレが通っていた高校は、静岡県藤枝市にある私立・藤枝明誠高校というところですよ。その英数科の二期生だったんですが、0時間目や7時間目が存在し、さらに部活に入ってはイケないという勉強クラスでした。明誠は今でこそ「進学校」ですが、オレが通っていた創立当時は「受験校」でして、英数科は学校全体の期待を一心に背負っている空気が流れていました。長期休みとなるとガッツリ宿題が出て、それにプラスして受験勉強に励まなければならないので、特に何かと誘惑の多い夏休みは、音楽でも聴きながらじゃないと勉強がはかどりませんでした。その時に初めて洋楽にも手を出したんですが、レゲエミュージシャンのマキシ・プリーストを知ったのもこの時でした。後に彼は『Love Somebody』のヒットで、日本でも広く知られるようになりました。「Lalala Love Somebody Tonight♪」。ご存知の方も多いと思いますが、『Love Somebody』の冒頭の歌詞です。これを耳にしてすぐに頭に浮かぶのが、織田裕二主演作品『踊る大捜査線』シリーズです。テレビの連続ドラマから始まった踊るシリーズ、その劇場版最新作『踊る大捜査線 THE MOVIE 3 ヤツらを解放せよ！』が、満を持して公開になりました。きっと多くのファンが待ち望んでいたんじゃないかなと思います。その期待に応えるべく劇中には、今までの踊るシリーズのキャストがほとんど出演し、まさに踊るオールスター状態です。庶民派刑事・青島（織田裕二）はじめ、青島を影で支える警察庁キャリアの室井さん（柳葉敏郎）、青島の良き理解者である同僚のすみれさん（深津絵里）などのお馴染みのキャスト陣に加え、そこに魅力的な新キャストたちが加わっています。まずは警視庁キャリアの鳥飼（小栗旬）。踊るシリーズでは、警察機構におけるキャリアとノンキャリアのせめぎ合いが一つの見せ場なんですけど、シリーズを通してキャリアの象徴・室井さんが順調に出世を重ねたことで、必然的に青島との絡みが減ってきたんですね。そこで、新たなキャリアの象徴・鳥飼の登場です。そして、青島の師匠的存在・和久さん（いかりや長介）の甥っ子・和久伸次郎（伊藤淳史）が、室井さんの計らいで青島の部下に配属されます。彼は、和久さんにちなんだとあるアイテムを駆使して、捜査に臨みます。踊るシリーズファンにはたまらない演出になっています。さらに、女刑事・篠原（内田有紀）も青島の部下として登場します。彼女の行動は青島に似ているところがあり、もしかしたらゴールデンコンビになるかもしれません。他にも劇場版初登場のキャラクターたちがいっぱい出てきます。彼らの登場が、今後の踊るシリーズ新章突入を予感させます。まさに夏にピッタリのお祭り映画。すでに夏バテ気味の人にオススメです。元気が着火しますよ！